

# 消費

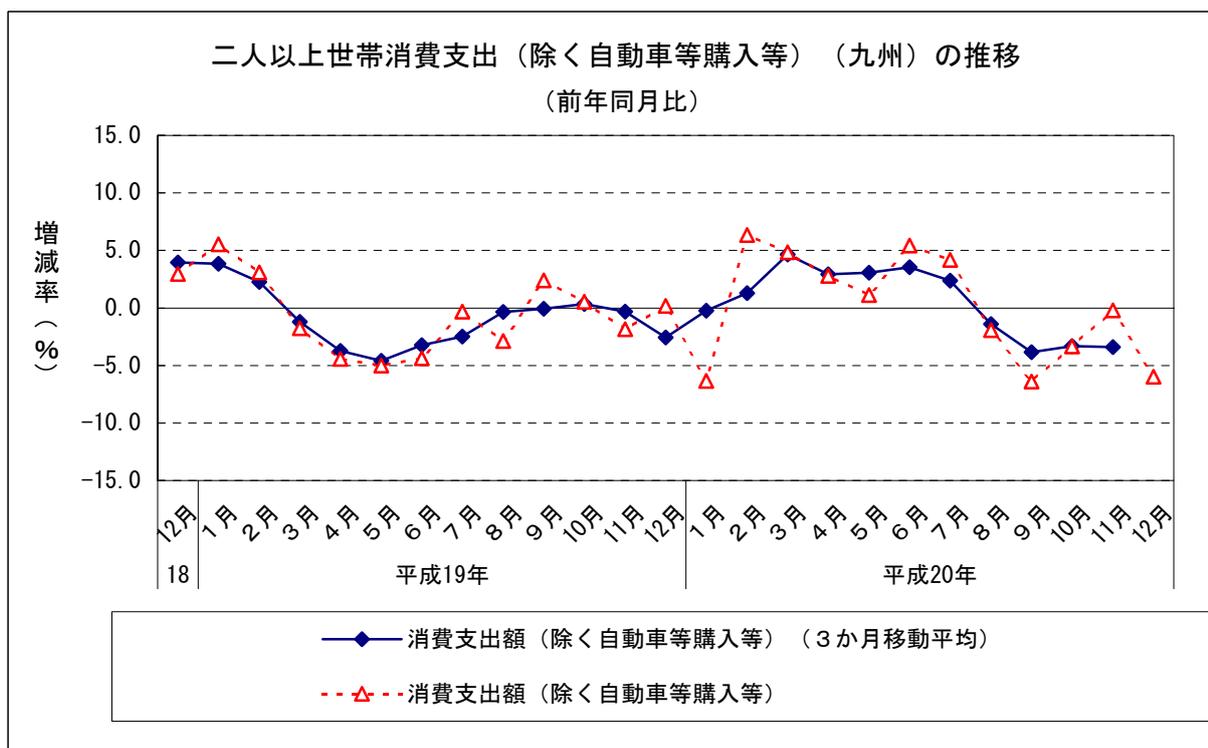
## 1 二人以上世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）（2008年11月） （1）前年同月比：4か月連続のマイナス（3か月移動平均）

		消費支出額 a	住居の設備修繕・維持 +自動車等購入費 +仕送り金 b	消費支出額 (除く自動車等購入等) a - b		消費支出額 (除く自動車等購入等) (3か月移動平均)	
					前年同月比		前年同月比
平成19年	12月	324,109	21,269	302,840	0.2	264,030	▲ 2.6
平成20年 (2008)	1月	262,058	14,154	247,904	▲ 6.3	263,981	▲ 0.2
	2月	254,405	13,207	241,198	6.3	248,488	1.3
	3月	274,575	18,212	256,363	4.8	247,493	4.6
	4月	266,467	21,550	244,917	2.8	247,077	2.9
	5月	252,063	12,112	239,951	1.1	239,354	3.1
	6月	257,524	24,329	233,195	5.4	242,131	3.5
	7月	270,315	17,069	253,246	4.2	246,395	2.4
	8月	264,084	11,340	252,744	▲ 1.9	244,698	▲ 1.4
	9月	247,377	19,273	228,104	▲ 6.4	240,554	▲ 3.8
	10月	273,131	32,317	240,814	▲ 3.3	236,584	▲ 3.3
	11月	258,594	17,759	240,835	▲ 0.2	255,473	▲ 3.4
	12月	313,731	28,961	284,770	▲ 6.0	...	...

資料出所：総務省「家計調査」

単位：円

※消費支出額（除く自動車等購入等）とは、消費支出総額から振れが大きい「自動車等購入」や「住居の設備修繕・維持」、「仕送り金」を除外した額である。



# 消費

## 2 二人以上世帯サービス支出額（九州）（2008年11月） （1）前年同月比：4か月連続のマイナス（3か月移動平均）

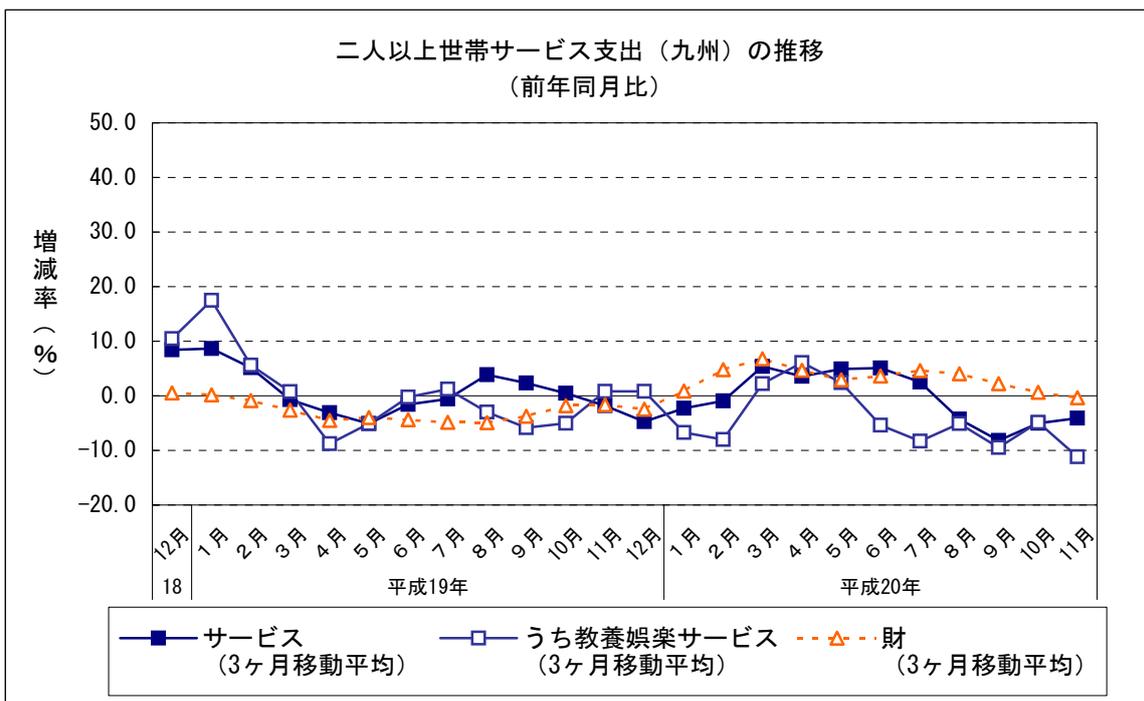
		サービス支出			財支出		
		3か月移動平均 前年同月比	うち教養娯楽 サービス支出	3か月移動平均 前年同月比	3か月移動平均 前年同月比		
平成19年	12月	99,425	▲4.7	16,905	0.8	162,089	▲2.5
平成20年 (2008)	1月	83,550	▲2.3	12,079	▲6.7	124,514	0.9
	2月	88,411	▲0.9	12,355	▲8.0	126,278	4.8
	3月	93,006	5.4	14,166	2.2	136,036	6.8
	4月	94,659	3.6	15,964	6.1	125,889	4.7
	5月	89,634	4.9	13,665	2.4	125,155	2.9
	6月	87,216	5.1	12,966	▲5.4	121,417	3.6
	7月	96,635	2.5	13,508	▲8.3	133,358	4.6
	8月	88,236	▲4.2	14,453	▲5.1	133,304	4.0
	9月	89,079	▲8.2	13,866	▲9.5	119,092	2.2
	10月	89,900	▲5.0	14,367	▲4.9	125,138	0.6
	11月	88,747	▲4.1	13,952	▲11.2	126,374	▲0.4
	12月	91,138	…	14,390	…	159,207	…

資料出所：総務省「家計調査」

単位：円

※前表の消費支出額（除く自動車等購入等）（a-b）から「こづかい（使途不明）」と「交際費」を除いたものをサービス支出と財支出とに分類したものである。

※サービス支出……財（商品）の購入以外のサービスへの支出（例：外食、家賃、運賃、通信料、宿泊料、バック旅行費、月謝、放送受信料等、映画・演劇・スポーツ等入場料、スポーツクラブ会費、インターネット接続料、理美容サービス代など）



# 消費

## 3 百貨店販売額（全店ベース）（2008年12月）

- (1) 前年同月比：5か月連続のマイナス
- (2) 品目別の前年同月比  
 マイナス：身の回り品（1年6か月連続）、その他（1年1か月連続）  
 衣料品（5か月連続）、食料品（2か月連続）  
 家庭用品（2か月ぶり）
- (3) 四半期ごとの前年同期比（2008年10～12月）：7期連続のマイナス
- (4) 前年比（2008年）：6年連続のマイナス

		百貨店販売額	前年同月比
平成19年	12月	39,989	▲ 5.1
	1月	30,455	▲ 4.7
平成20年 (2008)	2月	23,456	▲ 7.9
	3月	28,479	▲ 10.0
	4月	25,592	▲ 1.3
	5月	25,929	▲ 2.9
	6月	23,689	▲ 9.6
	7月	33,550	1.2
	8月	23,075	▲ 4.7
	9月	22,875	▲ 6.2
	10月	26,014	▲ 5.9
	11月	27,749	▲ 7.5
12月	p 36,431	▲ 8.9	

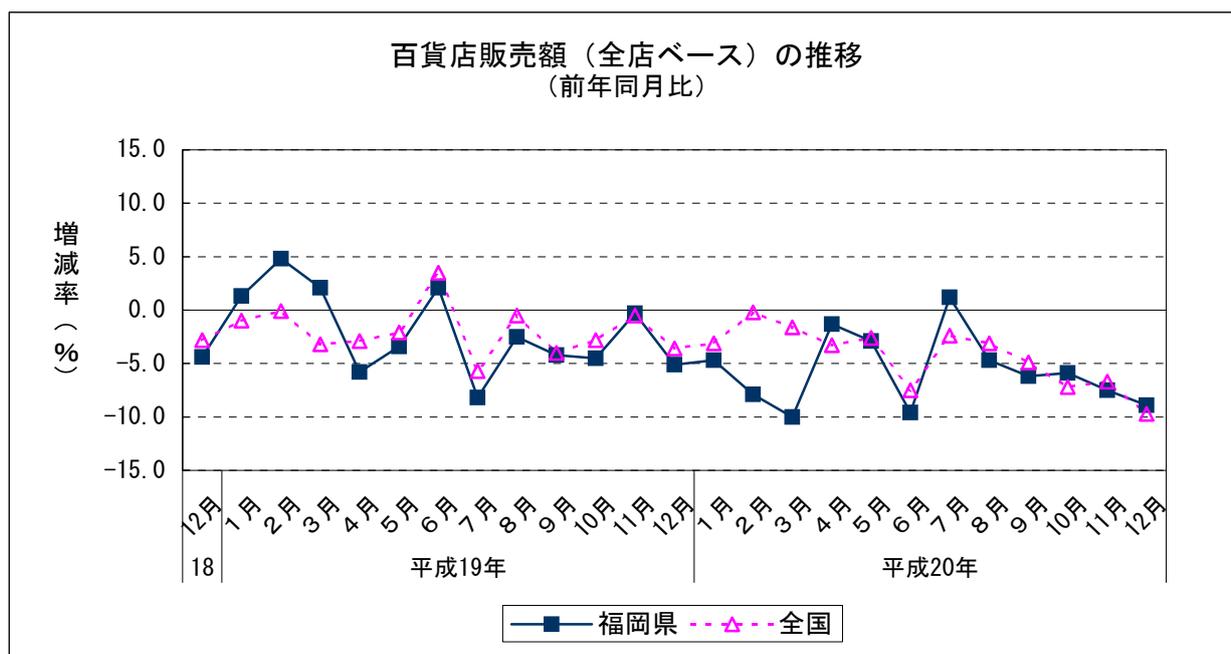
		百貨店販売額	前年同期比
平成19年 (2007)	1～3月	89,038	2.6
	4～6月	78,851	▲ 2.5
	7～9月	81,757	▲ 5.4
	10～12月	97,628	▲ 3.5
平成20年 (2008)	1～3月	82,390	▲ 7.5
	4～6月	75,210	▲ 4.6
	7～9月	79,500	▲ 2.8
	10～12月	90,194	▲ 7.6

	百貨店販売額	前年比
平成18年(2006)	355,223	▲ 0.9
平成19年(2007)	347,274	▲ 2.2
平成20年(2008)	327,295	▲ 5.8

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」、九州百貨店協会「九州・沖縄地区百貨店売上高状況」  
 販売額単位：百万円

pは速報値

※平成19年以前の販売額は、年間補正後の額である。



# 消費

## 4 百貨店販売額（既存店ベース）（2008年12月）

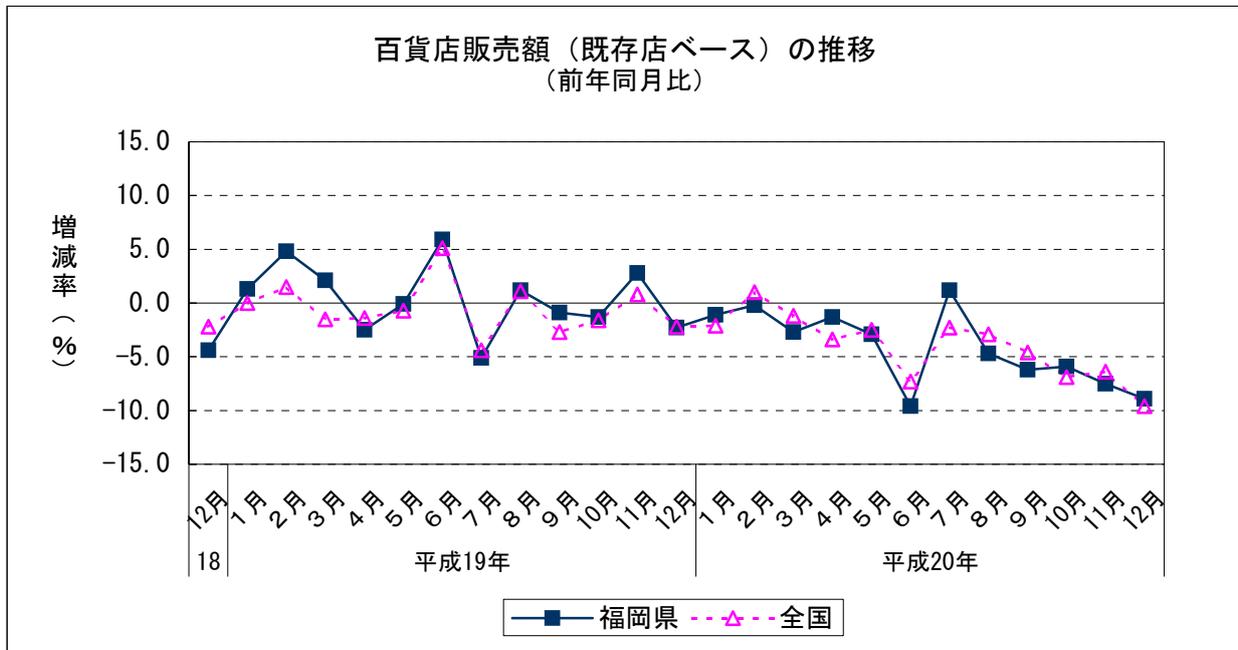
(1) 前年同月比：5か月連続のマイナス

		前年同月比
平成19年	12月	▲ 2.3
	1月	▲ 1.1
平成20年 (2008)	2月	▲ 0.2
	3月	▲ 2.7
	4月	▲ 1.3
	5月	▲ 2.9
	6月	▲ 9.6
	7月	1.2
	8月	▲ 4.7
	9月	▲ 6.2
	10月	▲ 5.9
	11月	▲ 7.5
	12月	▲ 8.9

		前年同期比
平成19年 (2007)	1～3月	2.6
	4～6月	1.0
	7～9月	▲ 2.1
	10～12月	▲ 0.5
平成20年 (2008)	1～3月	▲ 1.4
	4～6月	▲ 4.6
	7～9月	▲ 2.8
	10～12月	▲ 7.6

	前年比
平成18年(2006)	▲ 0.9
平成19年(2007)	0.2
平成20年(2008)	▲ 4.2

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」  
 ※既存店ベースの百貨店販売額の金額は公表されていない



# 消費

## 5 スーパー販売額（2008年12月）

(1) 前年同月比：全店ベースで8か月ぶりのマイナス

		スーパー販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成19年	12月	40,095	0.5	▲ 4.0
平成20年 (2008)	1月	32,362	▲ 0.3	▲ 3.0
	2月	27,481	3.5	1.1
	3月	30,102	0.8	▲ 1.1
	4月	29,741	▲ 0.6	▲ 3.0
	5月	30,749	2.7	▲ 1.3
	6月	30,021	0.2	▲ 2.5
	7月	33,429	3.0	1.2
	8月	32,480	2.7	▲ 0.1
	9月	27,941	0.4	▲ 2.5
	10月	29,150	1.1	▲ 1.4
	11月	30,662	2.5	0.3
	12月	p 39,928	▲ 0.4	▲ 4.5

		スーパー販売額	前年同期比 (全店)
平成19年 (2007)	1～3月	88,863	7.0
	4～6月	89,816	3.9
	7～9月	91,901	3.4
	10～12月	98,845	2.6
平成20年 (2008)	1～3月	89,945	1.2
	4～6月	90,511	0.8
	7～9月	93,850	2.1
	10～12月	99,740	0.9

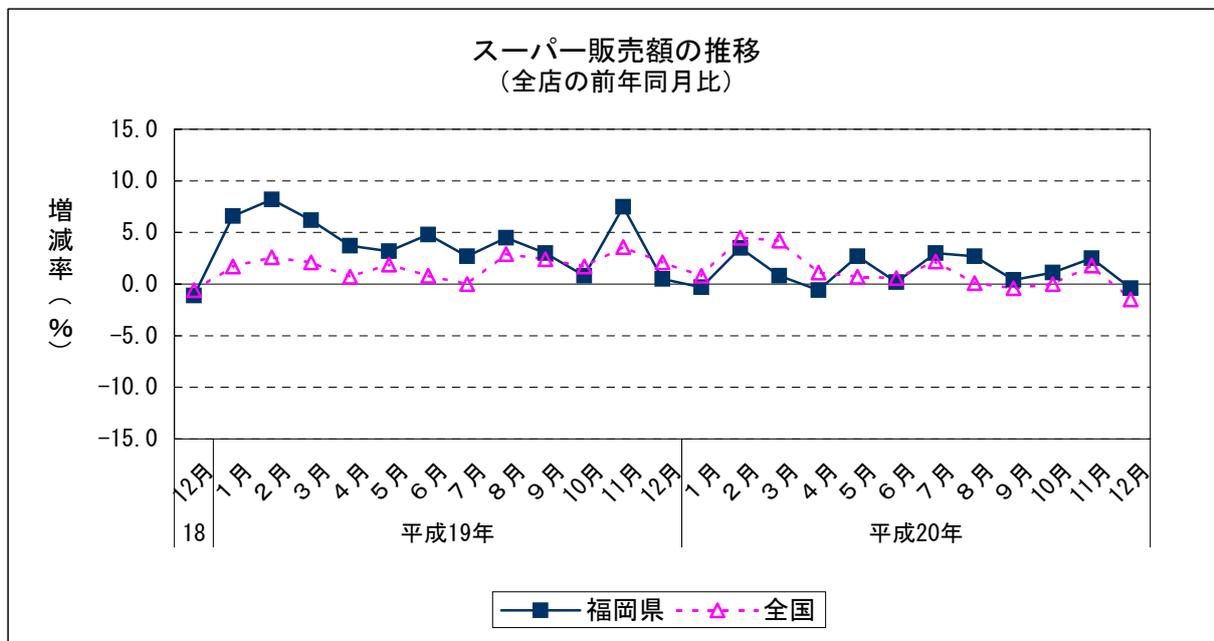
	スーパー販売額	前年比 (全店)
平成18年(2006)	354,700	▲ 2.7
平成19年(2007)	369,424	4.2
平成20年(2008)	374,046	1.3

資料出所：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」

販売額単位：百万円

pは速報値

※平成19年以前の販売額は、年間補正後の額である。



# 消費

## 6 コンビニエンス・ストア販売額（九州）（2008年12月）

（1）前年同月比：既存店ベースで9か月連続のプラス

		販売額	前年同月比
平成19年	12月	548	▲ 2.5
	1月	490	▲ 2.8
平成20年 (2008)	2月	465	▲ 2.0
	3月	522	▲ 0.8
	4月	504	0.3
	5月	586	12.4
	6月	551	7.9
	7月	629	12.0
	8月	622	7.1
	9月	560	7.3
	10月	576	9.6
	11月	556	9.7
12月	604	7.8	

		販売額	前年同期比
平成19年 (2007)	1～3月	1,456	▲ 1.7
	4～6月	1,494	▲ 3.2
	7～9月	1,622	▲ 1.5
	10～12月	1,553	▲ 2.5
平成20年 (2008)	1～3月	1,478	▲ 1.8
	4～6月	1,641	6.9
	7～9月	1,812	8.8
	10～12月	1,736	9.0

	販売額	前年比
平成18年(2006)	6,115	▲ 2.7
平成19年(2007)	6,125	▲ 2.2
平成20年(2008)	6,667	5.9

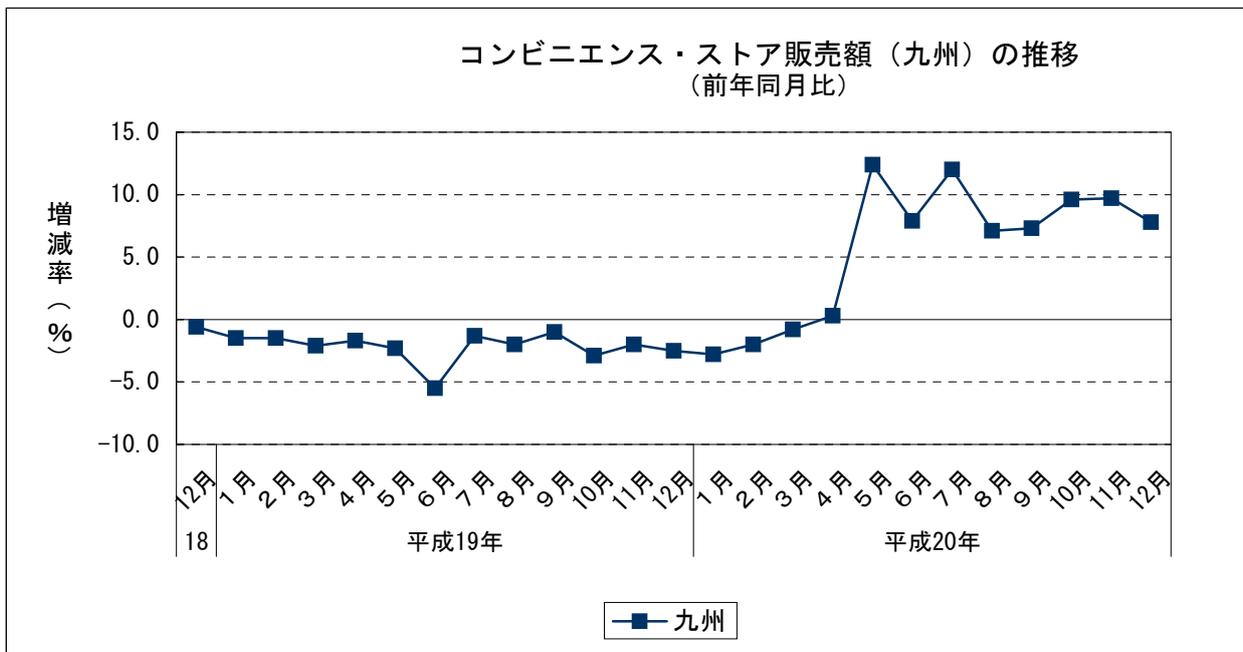
資料出所：九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」

販売額単位：億円

※1 販売額は全店ベース、前年同月比、前年同期比及び前年比は既存店ベース

※2 平成16年商業統計調査（経済産業省）によると、九州のコンビニエンス・ストア販売額に占める福岡県のシェアは47.2%

※3 平成19年以前の販売額は、年間補正後の額である。



# 消費

## 7 新車登録台数（2008年12月）（普通車，小型車，軽自動車）

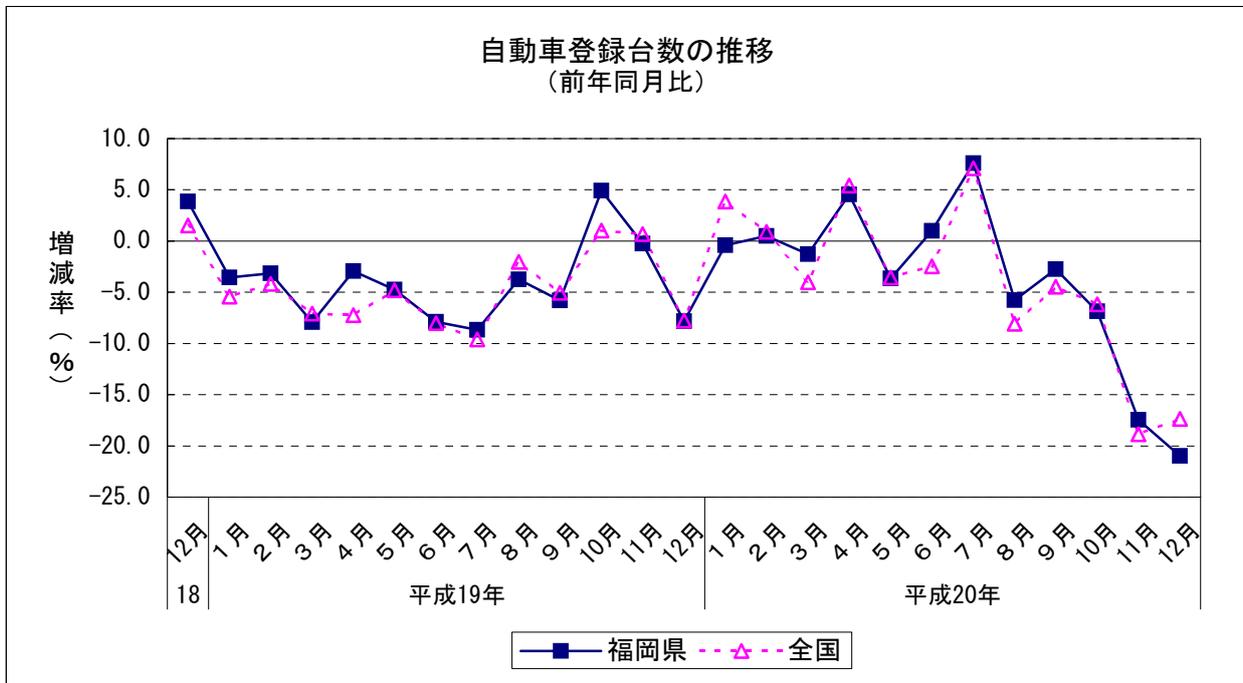
(1) 前年同月比：5か月連続のマイナス

		新車登録台数	前年同月比
平成19年	12月	11,724	▲ 7.8
	1月	12,305	▲ 0.4
平成20年 (2008)	2月	16,784	0.5
	3月	22,834	▲ 1.3
	4月	11,711	4.5
	5月	11,293	▲ 3.7
	6月	14,056	1.0
	7月	15,082	7.6
	8月	10,360	▲ 5.8
	9月	15,155	▲ 2.8
	10月	11,798	▲ 6.9
	11月	11,698	▲ 17.5
	12月	9,266	▲ 21.0

		新車登録台数	前年同期比
平成19年 (2007)	1～3月	52,184	▲ 5.4
	4～6月	36,839	▲ 5.4
	7～9月	40,598	▲ 6.3
	10～12月	38,562	▲ 1.1
平成20年 (2008)	1～3月	51,923	▲ 0.5
	4～6月	37,060	0.6
	7～9月	40,597	0.0
	10～12月	32,762	▲ 15.0

	新車登録台数	前年比
平成18年(2006)	176,445	▲ 2.3
平成19年(2007)	168,183	▲ 4.7
平成20年(2008)	162,342	▲ 3.5

資料出所：福岡県自動車販売店協会，福岡県軽自動車協会



# 消費

## 8 新車登録台数の内訳（2008年12月）

(1) 前年同月比

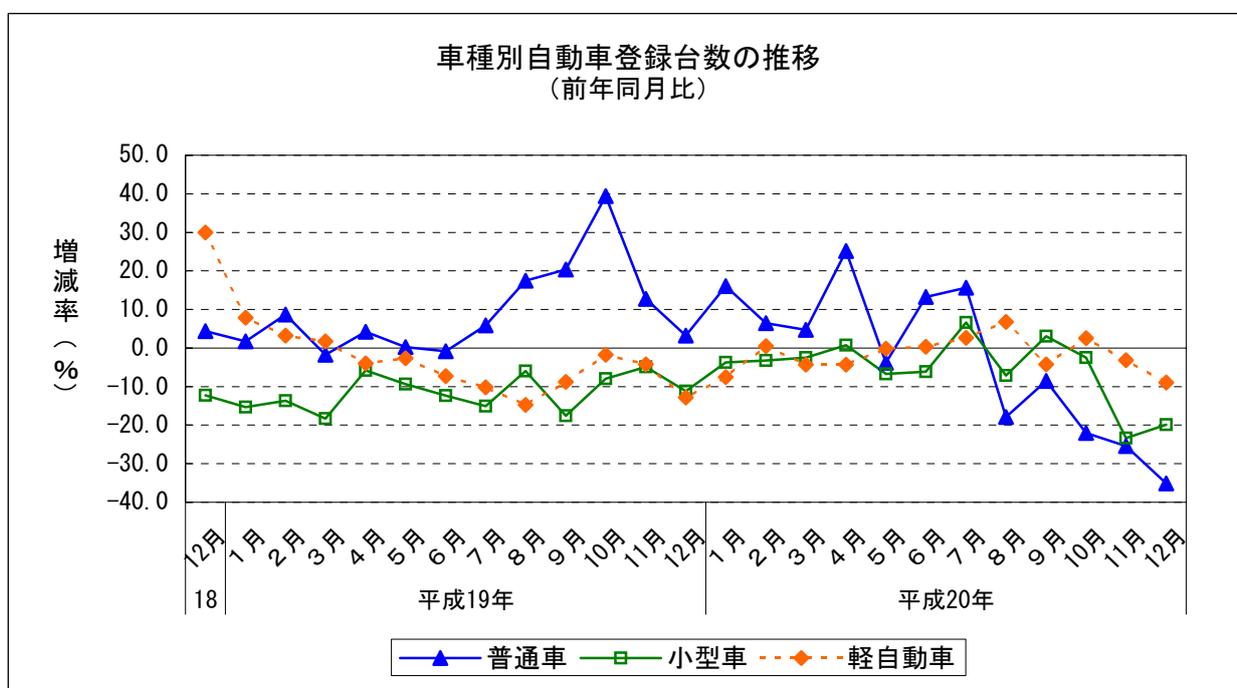
普通車：5か月連続のマイナス

小型車：3か月連続のマイナス

軽自動車：2か月連続のマイナス

		普通車	前年同月比	小型車	前年同月比	軽自動車	前年同月比
平成19年	12月	3,582	3.2	4,325	▲ 11.2	3,817	▲ 12.9
平成20年 (2008)	1月	3,476	16.0	4,487	▲ 3.8	4,342	▲ 7.6
	2月	4,537	6.5	6,514	▲ 3.3	5,733	0.5
	3月	6,221	4.7	8,821	▲ 2.5	7,792	▲ 4.3
	4月	3,275	25.2	4,409	0.7	4,027	▲ 4.3
	5月	2,819	▲ 3.9	4,253	▲ 6.8	4,221	▲ 0.2
	6月	4,013	13.2	5,206	▲ 6.2	4,837	0.3
	7月	4,218	15.6	5,947	6.6	4,917	2.6
	8月	2,492	▲ 17.9	4,225	▲ 7.1	3,643	6.7
	9月	4,185	▲ 8.5	5,964	3.1	5,006	▲ 4.2
	10月	2,993	▲ 22.1	4,738	▲ 2.5	4,067	2.5
	11月	3,016	▲ 25.4	4,290	▲ 23.3	4,392	▲ 3.1
	12月	2,325	▲ 35.1	3,465	▲ 19.9	3,476	▲ 8.9

資料出所：福岡県自動車販売店協会，福岡県軽自動車協会



## 消費

### 9 中古車販売台数（2008年11月）（普通，小型，軽乗用車）

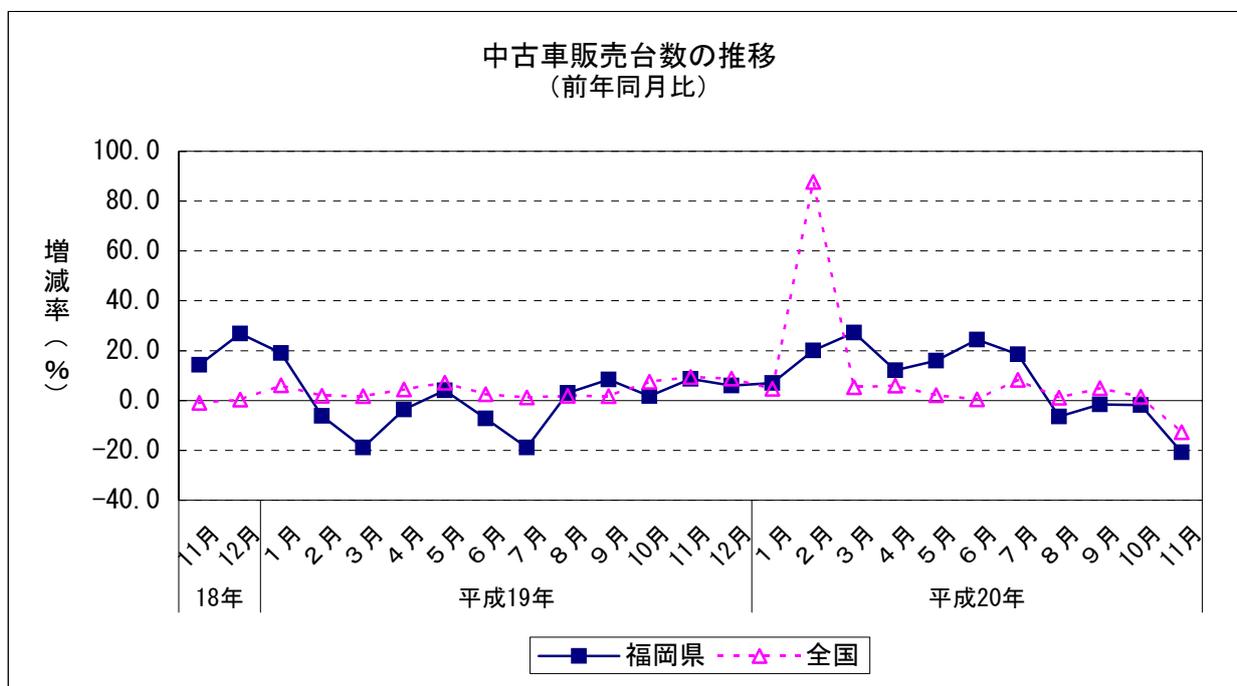
（1）前年同月比：4か月連続のマイナス

		中古車販売台数	前年同月比
平成19年 (2007)	11月	7,237	8.6
	12月	6,884	6.0
平成20年 (2008)	1月	6,461	7.0
	2月	7,168	20.0
	3月	9,902	27.2
	4月	8,294	12.1
	5月	7,021	16.0
	6月	6,965	24.5
	7月	6,827	18.5
	8月	5,603	▲ 6.4
	9月	6,468	▲ 1.6
	10月	6,885	▲ 1.9
	11月	5,735	▲ 20.8

		中古車販売台数	前年同期比
平成18年	10~12月	20,045	20.7
平成19年 (2007)	1~3月	19,797	▲ 5.9
	4~6月	19,046	▲ 2.4
	7~9月	18,320	▲ 3.4
	10~12月	21,138	5.5
平成20年 (2008)	1~3月	23,531	18.9
	4~6月	22,280	17.0
	7~9月	18,898	3.2

	中古車販売台数	前年比
平成17年(2005)	67,059	11.5
平成18年(2006)	79,570	18.7
平成19年(2007)	78,301	▲ 1.6

資料出所：福岡県自動車販売店協会



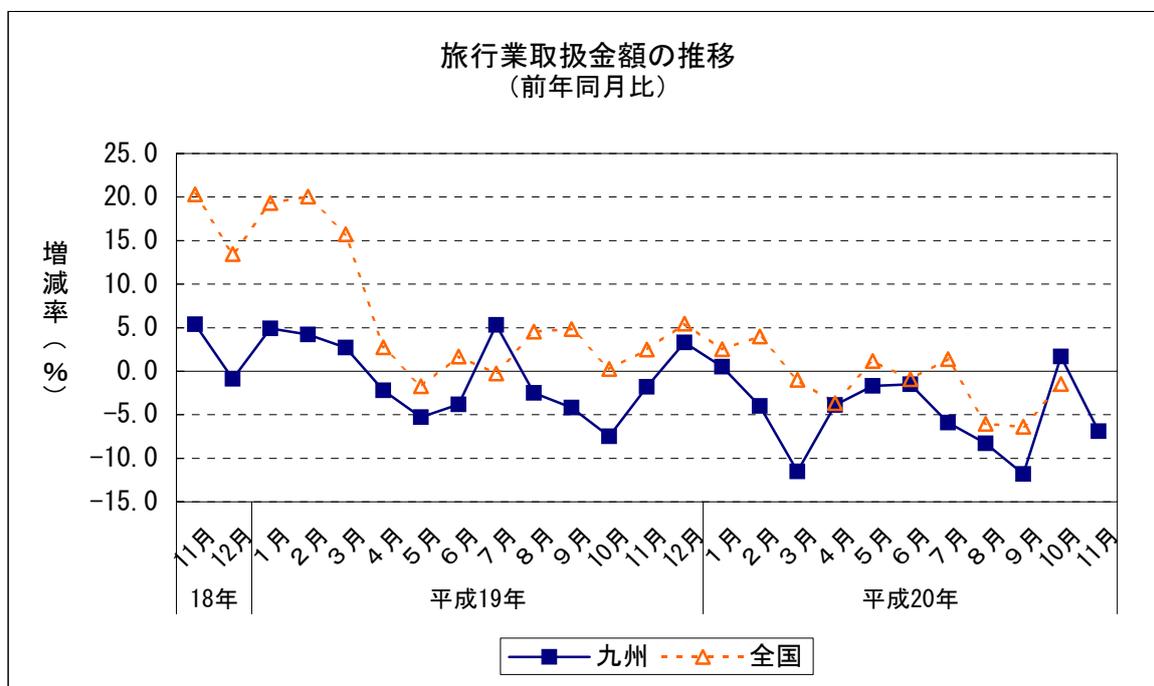
# 消費

## 10 旅行業取扱額（2008年11月）（九州7県主要3社の合計） （1）前年同月比：2か月ぶりのマイナス

		旅行業取扱額	前年同月比	国内旅行	前年同月比	海外旅行	前年同月比
平成19年 (2007)	11月	14,830	▲ 1.8	10,228	1.3	4,602	▲ 8.1
	12月	12,795	3.3	8,619	1.4	4,176	7.6
平成20年 (2008)	1月	11,473	0.5	8,713	0.1	2,760	1.8
	2月	11,337	▲ 4.0	8,216	▲ 3.4	3,122	▲ 5.4
	3月	11,739	▲ 11.5	8,369	▲ 7.3	3,369	▲ 20.6
	4月	9,606	▲ 3.9	6,725	▲ 3.6	2,881	▲ 4.5
	5月	10,889	▲ 1.7	8,045	0.9	2,844	▲ 8.2
	6月	10,268	▲ 1.5	7,123	2.0	3,145	▲ 8.8
	7月	11,835	▲ 5.9	8,124	▲ 7.6	3,711	▲ 1.9
	8月	12,664	▲ 8.3	8,659	▲ 6.8	4,004	▲ 11.4
	9月	11,790	▲ 11.8	8,138	▲ 13.9	3,652	▲ 6.7
	10月	14,539	1.7	10,892	2.9	3,647	▲ 1.6
	11月	13,812	▲ 6.9	9,834	▲ 3.9	3,978	▲ 13.6

資料出所：九州運輸局、国土交通省「国土交通月例経済」

取扱額単位：百万円



# 消費

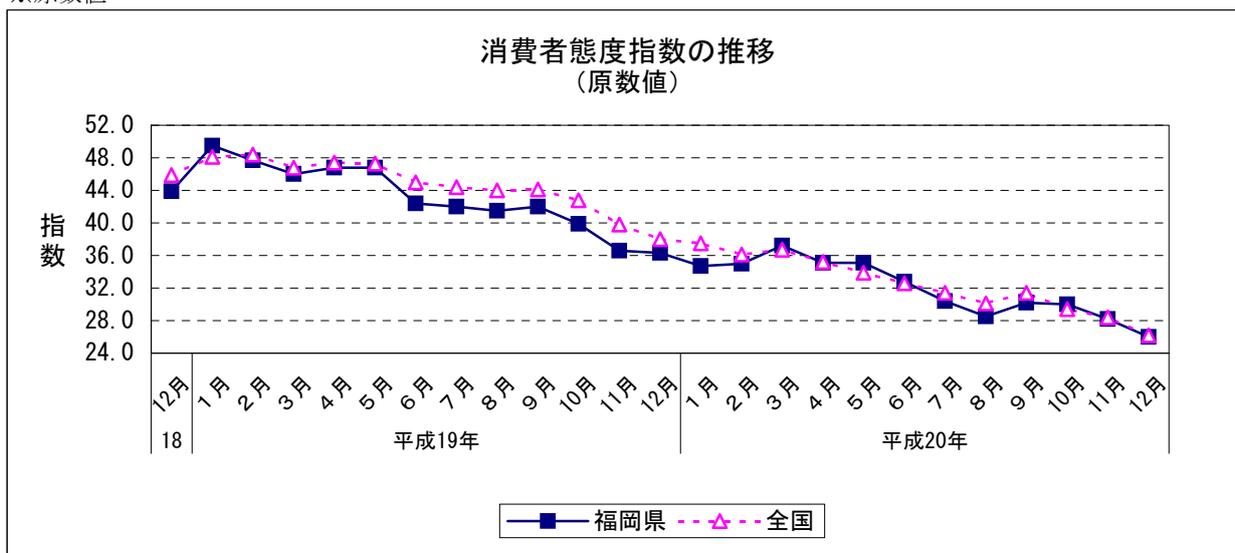
## 1.1 消費者マインド（2008年12月）

### (1) 消費者態度指数（12月）

12月の消費者態度指数は26.0となった。

		消費者態度指数	前月差
平成19年	12月	36.3	▲ 0.3
平成20年 (2008)	1月	34.7	▲ 1.6
	2月	35.0	0.3
	3月	37.2	2.2
	4月	35.1	▲ 2.1
	5月	35.1	0.0
	6月	32.8	▲ 2.3
	7月	30.4	▲ 2.4
	8月	28.5	▲ 1.9
	9月	30.2	1.7
	10月	30.0	▲ 0.2
	11月	28.2	▲ 1.8
	12月	26.0	▲ 2.2

※原数値



資料出所：内閣府経済社会総合研究所「消費動向調査」

注1) 調査の概要

(1) 調査時期

毎月15日に実施

(2) 調査対象

全国の一般世帯のうち、外国人・学生・施設入居者世帯を除く約4,780万世帯から選定した4,704世帯  
調査客体4,704世帯のうち、有効回答客体3,359世帯、有効回答率71.4%

(3) 消費者態度指数の作成方法

①「暮らし向き」、「収入の増え方」、「雇用環境」、「耐久消費財の買い時判断」の4項目について消費者の意識を調査する。

②各調査項目ごとに消費に及ぼす効果に応じて、5段階評価にそれぞれ点数を与え、次のようにして各調査項目ごとの消費者意識指標を算出する。

消費者意識指標・消費にプラスな回答区分「良くなる」に(+1)、「やや良くなる」に(+0.75)、中立な回答区分「変わらない」に(+0.5)、マイナスになる回答区分「やや悪くなる」に(+0.25)、「悪くなる」に(0)の評価を与え、これを各回答区分の構成比(%)に乘じ、合計したもの。

③これら4項目の消費者意識指標(原数値)を単純平均して消費者態度指数(原数値)を算出する。

注2) 消費者態度指数は、消費者のマインド(購買意欲)の強弱を表す指標で数値が高いほどマインドは強いといえる。消費者態度指数は実際の消費に先立って動くことされ、消費の先行指標として注目されている。

注3) 福岡県の数値は、消費動向調査の結果を都道府県別に集計した値である。

当県の値は標本規模も小さい(180)ことなどから、全国に比べ誤差が大きい。